

# 事務事業 4 か年評価シートの変遷

## 【平成 27 年度評価シート】

### ①事務事業 4 か年評価シート

事務事業評価シート												
平成	年度	基本項目										
事業名								継続 新規	終了予定年度	平成	年度	
担当課名			担当名			作成者名						
総合振興計画 の位置付け (基本計画)	基本方針		関連する 基本計画				基本方針					
	大項目						大項目					
	中項目						中項目					
重点施策	大項目		町長マニフェスト				挑戦					
	小項目						宣言					
根拠法令・要綱等		関係する計画										
事業概要												
事業の目的	対象	(誰、何を)				事業の内容	(どのような計画、活動、達成手段をしているか)					
	意図	(対象をどのようにしたいか)										
現状の課題・問題点												
対象年度の実績・成果												
評価目標												
区分	目標項目	単位	25年度	平成26年度		27年度	28年度	項目の選定理由及び目標値の設定根拠				
			実績値	目標値	実績値	目標値	目標値					
<input type="checkbox"/> 活動												
<input type="checkbox"/> 成果												
<input type="checkbox"/> 活動												
<input type="checkbox"/> 成果												
<input type="checkbox"/> 活動												
<input type="checkbox"/> 成果												
目標達成が困難となった要因												
【事業評価】												
区分	目標項目	単位	平成26年度		達成度	達成度評価調整点	達成度評価点数 (X - Y)					
			目標値	実績値			Y	A				
達成度評価平均点数 (達成度の平均 / 2)						X						
点数合計		判定	事業改善検討委員会 評価結果			事業改善検討委員会のコメント						
内部評価	A + B		審査該当		今後の方向性							
外部評価	A + C		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無									

②評価基準点数表

評価基準点数表						
平成	年度					
事業名			担当課			
評価要素	評価基準	基準説明及び評点理由			基準点数	
					内部	外部
必要性	社会情勢等への対応	少子高齢化や人口減少などの社会情勢や、三芳町の地域特性に対応しているか。				
	国・県・民間との競合	国、県又は民間がすでに同様な事業を実施していないか。				
	住民ニーズの反映	教育、環境など複雑・多様化する住民ニーズに的確に反映しているか。				
	事業効果の継続性	継続的に事業を実施することで将来的に効果が表れる事業であるか。				
効率性	事業の計画性	事業計画を作成するなど、計画的に事業が進められているか。				
	実施主体の適正	町が実施するのではなく、民間委託等の民間活力導入の可能性はないか。				
	類似事業の存在	同種・同様の事業を行っていないか。他事業との統合の可能性はないか。				
	費用対効果	事業に対してかけた予算額に見合う効果があるか。				
公平性	対象（受益者）の妥当性	対象となる受益者の範囲や金額が妥当であるか				
	受益者負担の妥当性	受益者負担の金額等が適正であるか。				
緊急対策	災害・危機対策事業	災害対策や緊急時の危機対策となる事業であるか。				
安心・安全	安心・安全に関する事業	住民生活の安心・安全に繋がる事業であるか。				
バリアフリー	障害者等に配慮した事業	手話通訳の用意など、障害者、高齢者、こどもなどの社会的弱者に配慮している事業であるか。				
環境	環境負荷に配慮した事業	消費電力の削減や低公害車の導入など、環境負荷に配慮している事業であるか。				
住民参画	住民意見の反映	事業に対し、住民の意見を反映するシステムがある。				
	住民参画による効果	公募委員などの住民参画の取組みにより、事業の改善につながる効果があるか。				
事業の位置づけ	重点施策事業	三芳町総合振興計画計画重点施策であるか。				
	町長マニフェスト関連事業	町長マニフェストに関連する事業であるか。				
	各種計画に基づく事業	町の各種計画（三芳町総合振興計画以外）に基づいて実施している事業であるか。				
	町独自の事業	他の自治体では実施していない町独自の事業であるか。				
国・県補助	全額補助金	事業費全額が補助金であるか。				
	1 / 2 補助以上	補助金の割合が 1 / 2 以上であるか。				
	1 / 2 補助未満	補助金の割合が 1 / 2 未満であるか。				
住民意識	住民満足度の向上	住民満足度の向上に繋がる事業であるか。				
	住民サービスの向上	住民サービスの向上に繋がる事業であるか。				
	事業の充実	これまで以上に充実・推進すべき事業であるか。				
①基準点合計					点	点

### 【平成 27 年度行政評価制度からの改善】

#### ○事業シート全体の記入量について

評価すべき項目数が多く、担当事業の多い課ではかなりの負担も生まれている。できるだけ担当課の負担を減らすため、事業ヒアリングの際に触れられることのなかった項目等の削減や、評価基準点の項目の統廃合を検討したい。

しかし、一方では評価したい項目が基準に含まれていないという意見もあった。

#### 【改善】

- ①3 か年事業計画シート内最下段 「現年度状況」の削除。
- ②同シート「改善・改革内容」を事務事業評価シート「現状の課題・問題点」と統合し、「現状の課題・問題点に対する改善対応」とする。
- ③評価基準点数表内 「社会情勢等への対応」「住民ニーズの反映」の統合。  
(住民の需要の反映は住民参画の要素で計れるのでは)
- ④同表内 「災害・危機対策事業」「安心・安全に関する事業」の統合。
- ⑤同表内 「住民意見の反映」を「住民参画の推進」に変更。(住民意見反映のシステムがあり大いに活用していれば3点、など)

【平成 28 年度評価シート】

①評価シート・表面

事務事業4か年評価シート											
平成	年度	基本項目									
事業名							継続		終了予定年度	平成	年度
							新規				
担当課名			担当名					作成者名			
総合計画の位置付け		基本目標					関連する施策		基本目標		
		政策							政策		
		施策分野							施策分野		
		施策							施策		
重点プロジェクト		名称					町長マニフェスト		宣言		
根拠法令・要綱等					(関連宣言)						
関係する計画											
事業概要											
事業の目的		対象 (誰、何を)			事業の内容		(どのような計画、活動、手段を行っているか)				
		意図 (対象をどのようにしたいか)									
現状の課題・問題点											
対象年度の実績・成果											
本年度以降の改善・改革内容											
評価目標											
区分	目標項目	単位	26年度	平成27年度		28年度	29年度	30年度	31年度	項目の選定理由及び目標値の設定根拠	
			実績値	目標値	実績値	目標値	目標値	目標値			
<input type="checkbox"/> 活動											
<input type="checkbox"/> 成果											
<input type="checkbox"/> 活動											
<input type="checkbox"/> 成果											
<input type="checkbox"/> 活動											
<input type="checkbox"/> 成果											
<input type="checkbox"/> 活動											
<input type="checkbox"/> 成果											
目標達成が困難となった要因											



③評価基準点数表

評価基準点数表										
平成	年度	事業名		担当課名		担当名	作成者名		基準点数	
評価要素	評価基準	基準説明及び評点理由						基準点数		
								内部	外部	
必要性	社会情勢等への対応	少子高齢化や人口減少などの社会情勢の変化や、町の地域特性などによる新しい住民ニーズに対応しているか。								
	国・県・民間との競合	国、県又は民間がすでに同様な事業を実施していないか。								
	事業効果の継続性	継続的に事業を実施することで将来的に効果が表れる事業であるか。								
効率性	事業の計画性	事業計画を作成するなど、計画的に事業が進められているか。								
	実施主体の適正	町が実施するのではなく、民間委託等の民間活力導入の可能性はないか。								
	類似事業の存在	町として同種・同様の事業を行っていないか。他事業との統合の可能性はないか。								
	費用対効果	事業に対してかけた予算額に見合う効果があるか。								
公平性	対象（受益者）の妥当性	対象となる受益者の範囲や金額が妥当であるか								
	受益者負担の妥当性	受益者負担の金額等が適正であるか。								
安心・安全	安心・安全に関する事業	災害対策や緊急時の危機対策、各種安全対策など、住民生活の安心・安全に繋がる事業であるか。								
バリアフリー	障がい者等に配慮した事業	手話通訳の用意など、障がい者、高齢者、こどもなどの社会的弱者に配慮している事業であるか。								
環境	環境負荷に配慮した事業	消費電力の削減や低公害車の導入など、環境負荷に配慮している事業であるか。								
イメージアップ	イメージの向上につながる事業	イメージの向上により住民が町に誇りや愛着を持つことにつながる事業であるか。								
住民参画	住民参画の推進	事業に対し、住民が参画するシステムがあり、そのシステムを活用しているか。								
	住民参画による効果	公募委員などの住民参画の取組みにより、事業の改善につながる効果があるか。								
事業の位置づけ	重点プロジェクト事業	三芳町第5次総合計画における重点プロジェクトであるか。								
	町長マニフェスト関連事業	町長マニフェストに関連する事業であるか。								
	各種計画に基づく事業	町の各種計画（総合計画以外）に基づいて実施している事業であるか。								
	町独自の事業	他の自治体では実施していない町独自の事業であるか。								
国・県補助	補助金対象事業	補助金を受けている事業であるか。また、事業費に対しどの程度活用しているか。								
住民意識	住民満足度の向上	住民満足度の向上に繋がる事業であるか。								
	住民サービスの向上	住民サービスの向上に繋がる事業であるか。								
	事業の充実	これまで以上に充実・推進すべき事業であるか。								
①基準点合計								点	点	

【平成 28 年度行政評価制度からの改善】

1. 評価シートの PDCA の場所（何が P で何が D で……）を明確にする  
→各項目に(P)(D)(C)(A)の表記を追加。
2. 予算の使い道をよりわかりやすくする（経費の有効利用）  
→「決算状況」の積算内容を必ず記載する。
3. 財政面のチェック事項追加（予算削減を評価する項目など）  
→評価基準点数表に「予算の圧縮」を追加。また、人員面も評価するため、事務事業シートに「事業を担当する人数」を追加。
4. 投資面の評価（将来性）  
→評価基準点数表に「将来性」を追加。
5. 外部視点から担当課・担当者の努力・工夫・効率 UP を評価する  
→評価基準点数表に「事業の工夫(外部評価のみ)」を追加。

【平成 29 年度評価シート】

①評価シート・表面

事務事業4か年評価シート											
平成	年度	基本項目									
事業名							継続		終了予定年度	平成	年度
							新規				
担当課名			担当名			作成者名					
総合計画 の位置付け	基本目標					関連する施策	基本目標				
	政策						政策				
	施策分野						施策分野				
重点プロジェクト	名称					町長マニフェスト	宣言				
根拠法令・要綱等					(関連宣言)						
関係する計画											
事業概要											
事業の目的 (P)	対象	(誰、何を)				事業の内容 (D)	(どのような計画、活動、手段を行っているか)				
	意図	(対象をどのようにしたいか)									
現状の課題・問題点(A)											
対象年度の実績・成果(D)											
本年度以降の改善・改革内容(A)											
評価目標 (P・D・C)											
区分	目標項目	単位	27年度	平成28年度		29年度	30年度	31年度	32年度	項目の選定理由及び 目標値の設定根拠	
			実績値	目標値	実績値	目標値	目標値	目標値			
<input type="checkbox"/> 活動											
<input type="checkbox"/> 成果											
<input type="checkbox"/> 活動											
<input type="checkbox"/> 成果											
<input type="checkbox"/> 活動											
<input type="checkbox"/> 成果											
<input type="checkbox"/> 活動											
<input type="checkbox"/> 成果											
目標達成が困難となった要因 (C)											



②評価シート・裏面

事業費(P・D)							
予算科目	一般会計	款	項	目			
事業費内容 (単位:千円)	平成27年度 決算額	平成28年度		平成29年度 予算額	平成30年度 予算額	平成31年度 予算額	平成32年度 予算額
		予算現額	決算見込額				
財 源 内 訳	国・県支出金						
	地方債						
	使用料等						
	一般財源						
事業費							
備考(補助金名等)							
前年度決算状況 (P・D)							
節 名 称	予算現額	決算見込額	不要見込額	積算内容・不要見込額理由等			
合計額(千円)							
構成する主要な業務 (P・D)							
業務名	業務内容					決算額(千円)	
事業を担当する人数(D)			人	当事業にかかる人件費(D)			円
【 事 業 評 価 】							
区分	目標項目	単位	平成28年度		達成度	達成度評価調整点 Y	達成度評価点数 (X - Y) A
			目標値	実績値			
達成度評価平均点数 (達成度の平均×40%)		X					
点数合計		判定	事業改善検討委員会 評価結果		事業改善検討委員会のコメント		
内部評価	A + B		審査該当	今後の方向性			
外部評価	A + C						

③評価基準点数表

評価基準点数表 (C・A)						
平成	年度	事業名				
担当課名		担当名		作成者名		
評価要素	評価基準	基準説明及び評点理由			基準点数	
					内部	外部
必要性	社会情勢等への対応	少子高齢化や人口減少などの社会情勢の変化や、町の地域特性などによる新しい住民ニーズに対応しているか。				
	国・県・民間との競合	国、県又は民間がすでに同様な事業を実施していないか。				
	事業効果の継続性	事業を継続して実施することにより効果が表れる事業であるか。				
効率性	事業の計画性	事業計画を作成するなど、計画的に事業が進められているか。				
	実施主体の適正	町が実施するのではなく、民間委託等の民間活力導入の可能性はないか。				
	類似事業の存在	町として同種・同様の事業を行っていないか。他事業との統合の可能性はないか。				
	費用対効果	事業に対してかけた予算額に見合う効果があるか。				
	予算の圧縮	事業を工夫し、歳出を抑えて実施することができたか。				
公平性	対象（受益者）の妥当性	対象となる受益者の範囲や金額が妥当であるか。				
	受益者負担の妥当性	受益者負担の金額等が適正であるか。				
安心・安全	安心・安全に関する事業	災害対策や緊急時の危機対策、各種安全対策など、住民生活の安心・安全に繋がる事業であるか。				
バリアフリー	障がい者等に配慮した事業	手話通訳の用意など、障がい者、高齢者、子どもなどの社会的弱者に配慮している事業であるか。				
環境	環境負荷に配慮した事業	消費電力の削減や低公害車の導入など、環境負荷に配慮している事業であるか。				
イメージアップ	イメージの向上につながる事業	イメージの向上により住民が町に誇りや愛着を持つことにつながる事業であるか。				
将来性	将来性のある事業	中長期視点を持って行うことにより、将来的な町の発展に資する事業であるか。				
住民参画	住民参画の推進	事業に対し、住民が参画するシステムがあり、そのシステムを活用しているか。				
	住民参画による効果	公募委員などの住民参画の取組みにより、事業の改善につながる効果があるか。				
事業の位置づけ	重点プロジェクト事業	三芳町第5次総合計画における重点プロジェクトであるか。				
	町長マニフェスト関連事業	町長マニフェストに関連する事業であるか。				
	各種計画に基づく事業	町の各種計画（総合計画以外）に基づいて実施している事業であるか。				
	町独自の事業	他の自治体では実施していない町独自の事業であるか。				
国・県補助	補助金対象事業	補助金を受けている事業であるか。また、事業費に対しどの程度活用しているか。				
住民意識	住民満足度の向上	住民満足度の向上に繋がる事業であるか。				
	住民サービスの向上	住民サービスの向上に繋がる事業であるか。				
	事業の工夫	担当課が十分に工夫し、事業の質や効率の向上に取り組んでいるか。				
	事業の充実	これまで以上に充実・推進すべき事業であるか。				
①基準点合計						
					点	点

## 【平成 29 年度行政評価制度からの改善】

### ●評価シートの改善

1. 事業が三芳町にどんな経済効果があるかの記載。
2. 空欄になっている箇所がある。(根拠法令等)⇒そのシートのチェック
3. 条例や計画の中の位置付け等の参考資料の添付
4. シートが少し見づらい。
5. 事業のこれまでの取り組みが記載されていると、前任者も分かりやすいのではないか。
6. 今年度の新しい取り組みと、内部評価がどうしてそうだったかの理由の記載

### ○ポイントごとの対応

1. 事業の経済効果の記載  
→評価基準点数表の「費用対効果」「予算の圧縮」をリメイクする。表現できないものは調整点で補う。
2. 空欄になっている箇所(根拠法令等)  
→空欄になっている箇所については、行革ヒアリングにて指摘していく。事務局でもチェックする機会を増やす。
3. 条例や計画の中の位置付け等、参考資料の添付  
→基本は1と同様。データ等で存在する場合は事務局にシートと共に提出。コピーの場合は会議前に事務局に提出。
4. シートの見づらさの改善  
→カラーリングの改善や、位置の変更などを進める。予算などの金額面はまとめて裏面にレイアウトする。
5. 事業のこれまでの取り組みの記載  
→シート「対象年度の実績・成果」の欄の上に「〇〇年度以前の取り組み」の欄を追加し、その変化を追えるような形にしていく。
6. 今年度の新しい取り組みと、内部評価の根拠の記載  
→「本年度以降の改善・改革内容」の欄を、名称を変えつつ今まで以上に有効活用してもらい、庁内説明会でも再度説明していく。内部評価の根拠に関しては、評価基準点数表の理由の欄を有効活用してもらう。

### ○事務局での対応

- ・事業担当課の負担軽減のため、評価シートの「前年度決算状況」と基準点数表の「基準説明」の担当課記入欄を削除。



②評価シート・裏面

構成する主要な業務 (P・D)									
業務名		業務内容					決算見込額(千円)		
事業を担当する人数(D)		人		当事業にかかる人件費(D)			円		
事業費(P・D)									
予算科目	一般会計	款	項		目				
事業費内容 (単位:千円)	平成28年度 決算額	平成29年度		平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
		予算現額	決算見込額	予算額	予算見込額	予算見込額	予算見込額		
財 源 内 訳	国・県支出金								
	地方債								
	使用料等								
	一般財源								
事業費									
備考(補助金名等)									
【事業評価】									
区分	目標項目	単位	平成29年度		達成度	達成度評価調整点	達成度評価点数 (X - Y)		
			目標値	実績値			Y	A	
活動									
活動									
成果									
							内部評価基準点	外部評価基準点	
							B	C	
達成度評価平均点数 (達成度の平均×40%)		X							
点数合計		判定		事業改善検討委員会 評価結果		事業改善検討委員会のコメント			
内部評価	A + B			審査該当	今後の方向性				
外部評価	A + C								

③評価基準点数表

評価基準点数表 (C・A)						
平成	年度	事業名	担当課名	担当名	作成者名	
評価要素	評価基準	基準説明	基準点数			
			内部	外部		
必要性	社会情勢等への対応	少子高齢化や人口減少などの社会情勢の変化や、町の地域特性などによる新しい住民ニーズに対応しているか。				
	国・県・民間との競合	国、県又は民間がすでに同様な事業を実施していないか。				
	事業効果の継続性	事業を継続して実施することにより効果が表れる事業であるか。				
効率性	事業の計画性	事業計画を作成するなど、計画的に事業が進められているか。				
	実施主体の適正	町が実施するのではなく、民間委託等の民間活力導入の可能性はないか。				
	類似事業の存在	町として同種・同様の事業を行っていないか。他事業との統合の可能性はないか。				
	費用対効果	事業に対してかけた予算額に見合う効果があるか。				
公平性	町財政への効果	事業を工夫し、歳出を抑えられた、あるいは歳入を増やすことができたか。				
	対象(受益者)の妥当性	対象となる受益者の範囲や金額が妥当であるか				
	受益者負担の妥当性	受益者負担の金額等が適正であるか。				
安心・安全	安心・安全に関する事業	災害対策や緊急時の危機対策、各種安全対策など、住民生活の安心・安全に繋がる事業であるか。				
バリアフリー	障がい者等に配慮した事業	手話通訳の用意など、障がい者、高齢者、子どもなどの社会的弱者に配慮している事業であるか。				
環境	環境負荷に配慮した事業	消費電力の削減や低公害車の導入など、環境負荷に配慮している事業であるか。				
イメージアップ	イメージの向上につながる事業	イメージの向上により住民が町に誇りや愛着を持つことにつながる事業であるか。				
将来性	将来性のある事業	中長期視点を持って行うことにより、将来的な町の発展に資する事業であるか。				
住民参画	住民参画の推進	事業に対し、住民が参画するシステムがあり、そのシステムを活用しているか。				
	住民参画による効果	公募委員などの住民参画の取組みにより、事業の改善につながる効果があるか。				
事業の位置づけ	重点プロジェクト事業	三芳町第5次総合計画における重点プロジェクトであるか。				
	町長マニフェスト関連事業	町長マニフェストに関連する事業であるか。				
	各種計画に基づく事業	町の各種計画（総合計画以外）に基づいて実施している事業であるか。				
	町独自の事業	法令、条例等の根拠はないが、必要と考えて町が実施している事業であるか。				
国・県補助	補助金対象事業	補助金を受けている事業であるか。また、事業費に対しどの程度活用しているか。				
住民意識	住民満足度の向上	住民満足度の向上に繋がる事業であるか。				
	住民サービスの向上	住民サービスの向上に繋がる事業であるか。				
	事業の工夫	担当課が十分に工夫し、事業の質や効率の向上に取り組んでいるか。				
	事業の充実	これまで以上に充実・推進すべき事業であるか。				
①基準点合計						点
						点

●評価シートの改善について

1. 評価項目を一律ではなく、業種ごとにしていくと、横とのつながりも見えるのではないか。
2. 評価項目、評価シートの見直しが必要。
3. 事業が自治事務なのか、法定受託事務なのか、自治事務の中でも法に基づいて行っている事務なのか、任意で行う事務なのかシートで分かるようにしている自治体もある。

○ポイントごとの対応

1.2 評価項目の見直しについて

→評価項目について、より多くの事業が関係するよう精査していく。評価項目に該当する項目が少ない事業に関しては、調整点での調整を促すとともに、その点数の幅についても検討していく。

3. 事業の性格をシートに記載することについて

→事業が自治事務なのか、法定受託事務なのか、自治事務の中でも自治体が任意で行うものなのか記入する欄を設け、外部評価対象事業の選定等に活用する。





②評価シート・裏面

構成する主要な業務 (P・D)									
業務名		業務内容					決算見込額(千円)		
事業を担当する人数(D)		人		当事業にかかる人件費(D)			円		
事業費(P・D)									
予算科目	一般会計	款	項		目				
事業費内容 (単位:千円)	平成29年度 決算額	平成30年度		令和元年度 予算額	令和2年度 予算見込額	令和3年度 予算見込額	令和4年度 予算見込額		
財 源 内 訳	国・県支出金		予算現額	決算見込額					
	地方債								
	使用料等								
	一般財源								
事業費									
備考(補助金名等)									
【 事業 評 価 】									
区分	目標項目	単位	平成30年度		達成度	達成度評価調整点	達成度評価点数 (X - Y)		
			目標値	実績値			Y	A	
活動									
活動									
成果									
						内部評価基準点	外部評価基準点		
						B	C		
達成度評価平均点数 (達成度の平均×40%)		X							
	点数合計	判定	事業改善検討委員会 評価結果			事業改善検討委員会のコメント			
内部評価	A + B		審査該当	今後の方向性					
外部評価	A + C								

③評価基準点数表

評価基準点数表 (C・A)							
平成	年度	事業名					
担当課名		担当名		作成者名			
評価要素	評価基準	基準説明			基準点数		
					内部	外部	
必要性	社会情勢等への対応	少子高齢化や人口減少などの社会情勢の変化や、町の地域特性などによる新しい住民ニーズに対応しているか。					
	国・県・民間との競合	国、県又は民間がすでに同様な事業を実施していないか。					
	事業効果の継続性	事業を継続して実施することにより効果が表れる事業であるか。					
効率性	事業の計画性	事業計画を作成するなど、計画的に事業が進められているか。					
	実施主体の適正	町が実施するのではなく、民間委託等の民間活力導入の可能性はないか。					
	類似事業の存在	町として同種・同様の事業を行っていないか。他事業との統合の可能性はないか。					
	費用対効果	事業に対してかけた予算額に見合う効果があるか。					
	町財政への効果	事業を工夫し、歳出を抑えられた、あるいは歳入を増やすことができたか。					
公平性	対象（受益者）の妥当性	対象となる受益者の範囲や金額が妥当であるか					
	受益者負担の妥当性	受益者負担の金額等が適正であるか。					
安心・安全	安心・安全に関する事業	災害対策や緊急時の危機対策、各種安全対策など、住民生活の安心・安全に繋がる事業であるか。					
バリアフリー	障がい者等に配慮した事業	手話通訳の用意など、障がい者、高齢者、子どもなどの社会的弱者に配慮している事業であるか。					
環境	環境負荷に配慮した事業	消費電力の削減や低公害車の導入など、環境負荷に配慮している事業であるか。					
イメージアップ	イメージの向上につながる事業	イメージの向上により住民が町に誇りや愛着を持つことにつながる事業であるか。					
将来性	将来性のある事業	中長期視点を持って行うことにより、将来的な町の発展に資する事業であるか。					
住民参画	住民参画の推進	事業に対し、住民が参画するシステムがあり、そのシステムを活用しているか。					
	住民参画による効果	公募委員などの住民参画の取組みにより、事業の改善につながる効果があるか。					
事業の位置づけ	重点プロジェクト事業	三芳町第5次総合計画における重点プロジェクトであるか。					
	町長マニフェスト関連事業	町長マニフェストに関連する事業であるか。					
	各種計画に基づく事業	町の各種計画（総合計画以外）に基づいて実施している事業であるか。					
	町独自の事業	法令、条例等の根拠はないが、必要と考えて町が実施している事業であるか。					
国・県補助	補助金対象事業	補助金を受けている事業であるか。また、事業費に対しどの程度活用しているか。					
住民意識	住民満足度の向上	住民満足度の向上に繋がる事業であるか。					
	住民サービスの向上	住民サービスの向上に繋がる事業であるか。					
	事業の工夫	担当課が十分に工夫し、事業の質や効率の向上に取り組んでいるか。					
	事業の充実	これまで以上に充実・推進すべき事業であるか。					
①基準点合計						点	点